

写真管理ソフトによる 写真納品物の作成

写真管理ソフトを使用して、写真納品物を作成する操作方法を解説します。
本書で説明している以外の方法でも写真納品物を作成できますが、まず、この
方法で写真管理ソフトを触ってみてください。



1. 写真管理の起動と基準案の選択…………… P. 1
2. 分類の追加…………… P. 3
3. 写真の取り込み…………… P. 4
4. 取り込んだ写真の仕分け…………… P. 5
5. 写真情報の入力…………… P. 6
6. アルバムの自動作成…………… P. 8
7. 写真一覧の作成…………… P. 12
8. 電子納品データの出力…………… P. 14
9. データの保存…………… P. 16

福井コンピュータ株式会社 水戸営業所

〒310-0912 茨城県水戸市見川 1-1157-1 パーケルズ 1 103 号室

TEL : 029-240-4300

FAX : 029-244-4301

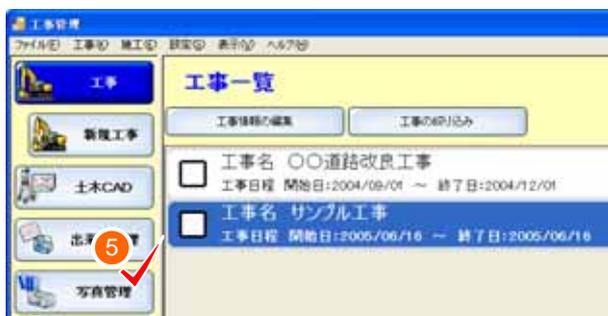
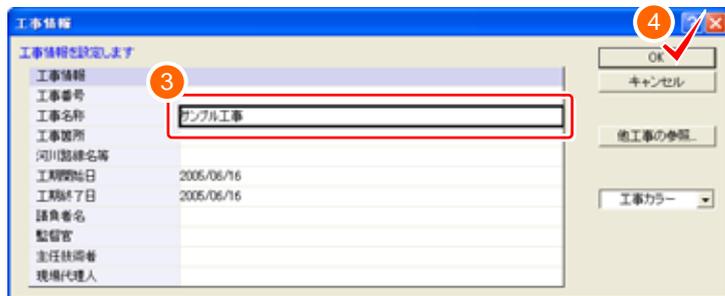
E-Mail : akimoto@po.fukuicompu.co.jp

1

写真管理の起動と 基準案の選択

写真管理を起動して基準案を選択します。
(なお、本書ではMicrosoft Windows Xpにおける操作例で解説します。)

- 1 デスクトップ(ディスプレイ背景)にある [EX-TREND 武蔵 工事管理] のアイコンをダブルクリックします。
[工事管理] ウィンドウが起動します。
- 2 [新規工事] をクリックします。
[工事情報] ダイアログボックスが表示されます。
- 3 [工事名称] に工事名称を入力します。ここでは、「サンプル工事」と入力します。
- 4 [OK] をクリックします。
[工事管理] ウィンドウへ戻ります。
- 5 [写真管理] をクリックします。
左側のボタンの項目が切り替わります。
- 6 [写真管理起動] をクリックします。
[EX-TREND 施工管理 写真管理] が起動し [工事テンプレート読み込み] ダイアログボックスが表示されます。



[工事管理]において、既存の工事が存在しない場合には
工事管理に1件も工事が無い場合(全くの新規入力)には、起動直後[工事管理]
ウィンドウは表示されず右のようなメッセージが表示されます。
[OK]をクリックすると、[工事情報]ダイアログボックスが表示されるので上記
の操作から行います。



次頁へ

7 読み込み対象のテンプレート、グループ名、登録名を選択します。ここでは、[新土木積算体系(写真)]の[デジタル写真管理情報基準案]の[写真分類ツリー]が選択されていることを確認します。

8 読み込み対象の分類を選択します。ここでは[全選択]のチェックをオンにして、すべての分類を選択します。

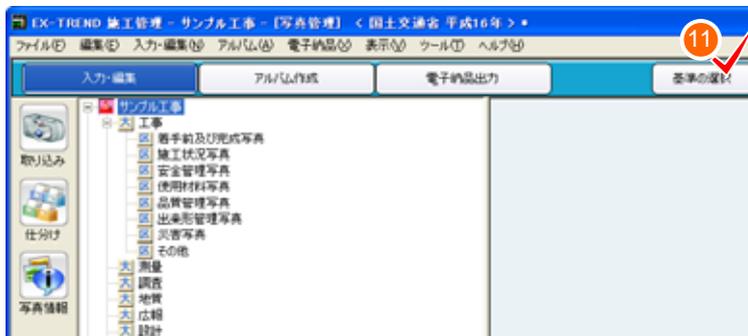
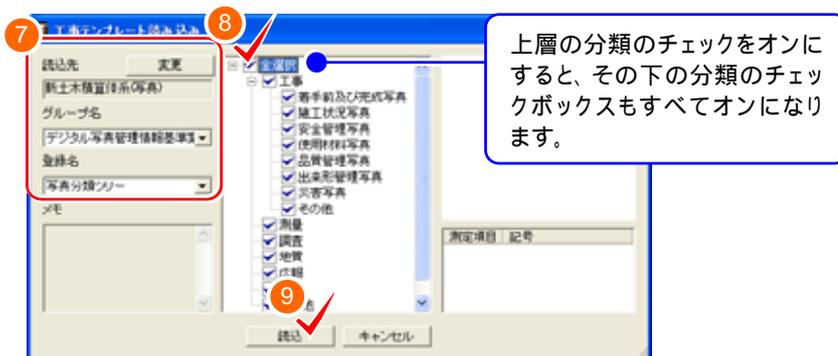
9 [読込]をクリックします。
選択した分類が読み込まれます。

10 [キャンセル]をクリック

して、読み込み処理を終了します。
[写真管理]ウィンドウがアクティブになります。
次に、基準案を選択するので、[基準の選択]をクリックします。
[基本となる電子納品基準の選択]ダイアログボックスが表示されます。

12 ここでは、[国土交通省 平成16年]が選択されていることを確認します。

13 [OK]をクリックします。

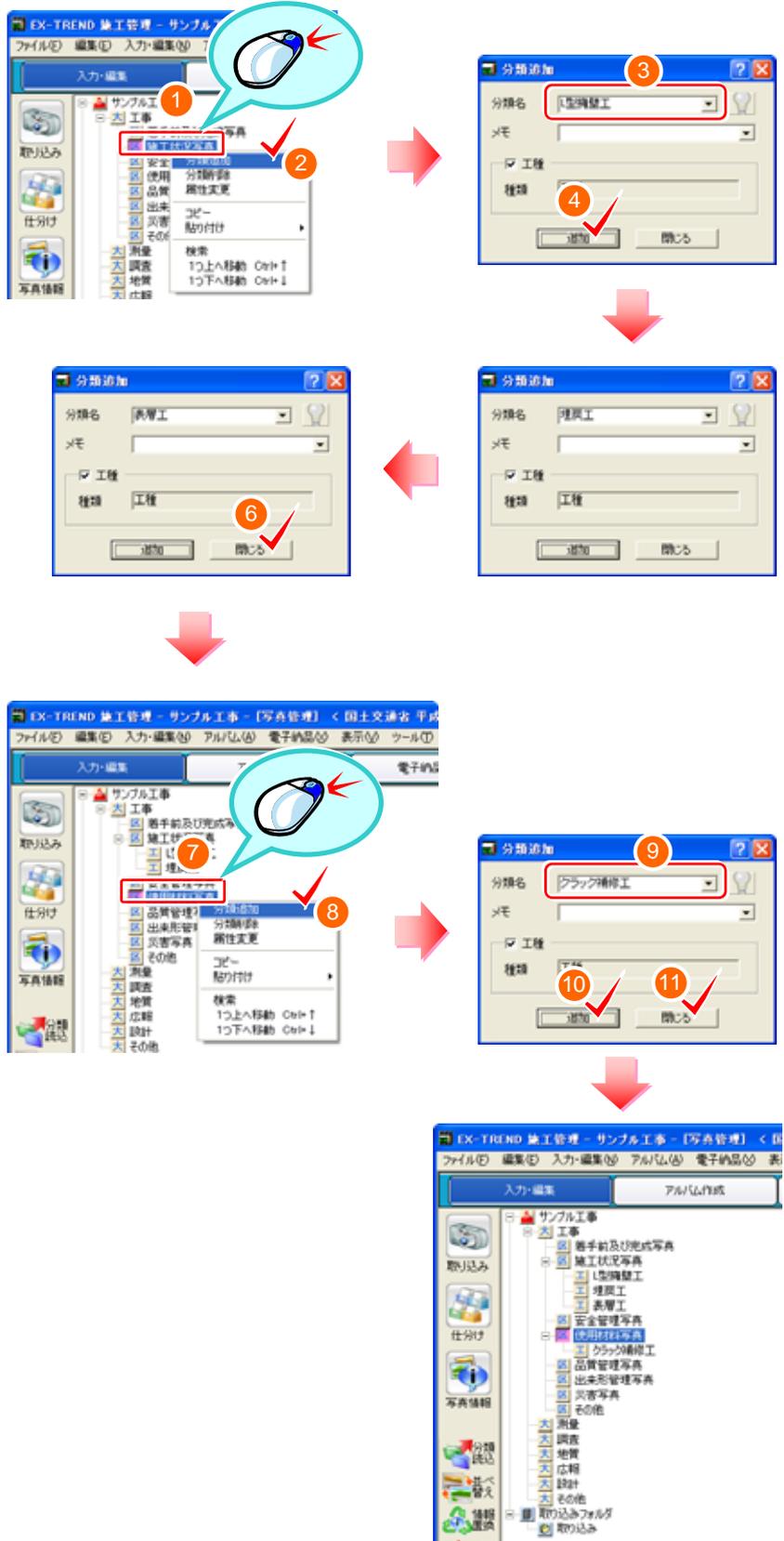


2 分類の追加

分類を追加します。

ここでは、「施工状況写真」の下層に「L型擁壁工」「埋戻工」「表層工」、「使用材料写真」の下層に「クラック補修工」を追加します。

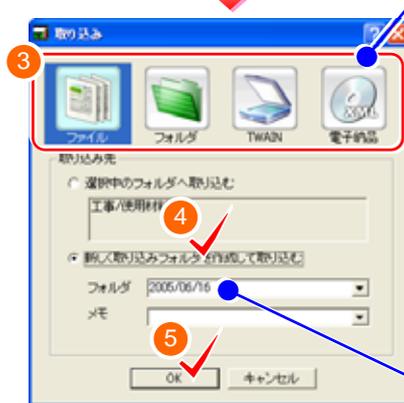
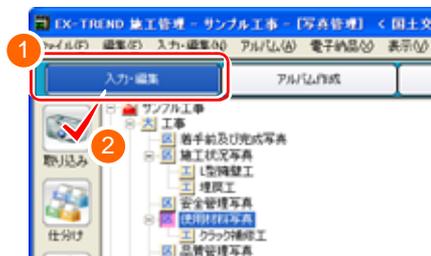
- 1 分類ツリーで「施工状況写真」を右クリックします。
ポップアップメニューが表示されます。
- 2 [分類追加]をクリックします。
[分類追加]ダイアログボックスが表示されます。
- 3 [分類名]に追加する分類名(ここでは、「L型擁壁工」)を入力します。
- 4 [追加]をクリックします。
分類が追加されます。
- 5 同様に、 の操作を繰り返して、「埋戻工」「表層工」を追加します。
- 6 [閉じる]をクリックします。
- 7 次に、「使用材料写真」を右クリックします。
ポップアップメニューが表示されます。
- 8 [分類追加]をクリックします。
[分類追加]ダイアログボックスが表示されます。
- 9 [分類名]に追加する分類名(ここでは、「クラック補修工」)を入力します。
- 10 [追加]をクリックします。
分類が追加されます。
- 11 [閉じる]をクリックします。



3 写真の取り込み

写真を取り込みます。

- 1 [入力・編集] ステージであることを確認します。
- 2 [取り込み] をクリックします。
[取り込み] ダイアログボックスが表示されます。
- 3 写真の取り込み方法を選択します。
ここでは、ファイルに保存されている写真を取り込むので、[ファイル] が選択されていることを確認します。
- 4 [新しく取り込みフォルダを作成して取り込む] をクリックします。
- 5 [OK] をクリックします。
[ファイル選択] ダイアログボックスが表示されます。
- 6 取り込む写真が保存されているフォルダ(ここでは「サンプル工事」の「サンプル写真」フォルダ)を選択します。
- 7 取り込む写真をすべて選択します。
ここでは、「P0000001.JPG」「P0000002.JPG」「P0000003.JPG」「P0000004.JPG」「P0000005.JPG」を選択します。
- 8 [取込] をクリックします。
取り込み処理が実行されます。
取り込み処理が完了したら、確認のメッセージが表示されます。
- 9 [OK] をクリックします。
選択した写真が取り込まれます。



[ファイル]
任意の場所に保存されている写真を、ファイル単位で指定して取り込みます。

[フォルダ]
任意の場所に保存されている写真を、フォルダ単位で指定して取り込みます。指定したフォルダ内の写真がすべて取り込まれます。

[TWAIN]
TWAIN対応機器から写真を取り込みます。

[電子納品]
電子納品データから分類と写真を取り込みます。
「国土交通省」「農林水産省」「日本道路公団」の形式で作成された電子納品データの取り込みが可能です。取り込む写真の写真情報を基にして「分類」が作成され、写真が取り込まれます。

取り込んだ写真のフォルダ名を入力できます。



CtrlキーやShiftキーを押しながらクリックすると複数の写真を選択できます。



自動的に取り込んだ日付名のフォルダが作成され、選択した写真がそのフォルダにすべて取り込まれます。

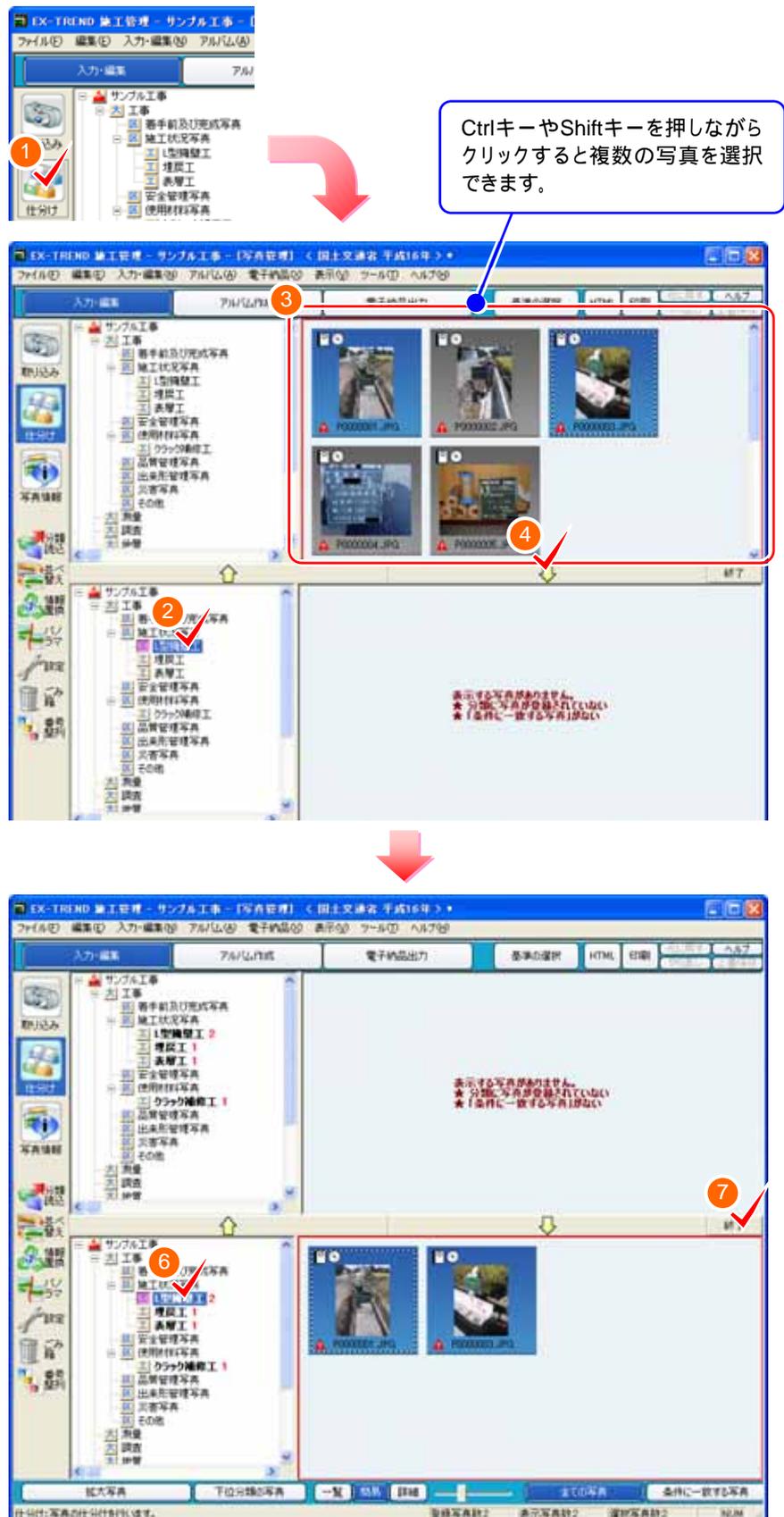
右側に動かすごとに写真表示が大きくなります。



4 取り込んだ写真の仕分け

取り込んだ写真を指定した分類へ仕分けします。

- 1 [仕分け]をクリックします。
画面が上下に2分割され、上部の画面に赤枠が表示されます。
- 2 下部の「施工状況写真」の「L型擁壁工」をクリックします。
- 3 上部で仕分けする写真(ここでは「P0000001.JPG」と「P0000003.JPG」)を選択します。
- 4 []をクリックします。
下部に写真が移動します。また、分類ツリーの「L型擁壁工」フォルダの最後に、格納された写真の枚数が表示されます。
- 5 同様に、 ~ の操作を繰り返して、残りの3枚の写真も次のように仕分けします。
「P0000002.JPG」
「施工状況写真」の「埋戻工」
「P0000004.JPG」
「施工状況写真」の「表層工」
「P0000005.JPG」
「使用材料写真」の「クラック補修工」
- 6 仕分けを終了したら、下部の「施工状況写真」の「L型擁壁工」をクリックします。
アクティブな画面(赤枠表示)が切り替わります。
- 7 [終了]をクリックします。
画面の分割が解除され、分割時にアクティブな画面(赤枠表示)のみの表示に切り替わります。



5 写真情報の入力

写真情報を入力します。

ここでは、シリアル番号と写真ファイル名を順番に付け直してから、写真情報を入力します。(電子納品出力するときに付け直すこと)

- 1 [番号整列]をクリックします。
[番号整列条件設定]ダイアログボックスが表示されます。
- 2 [データ順(表示順)]が選択されていることを確認します。
- 3 [実行]をクリックします。
全ての写真の[シリアル番号]と[写真ファイル名]が整列されます。
- 4 [写真情報]をクリックします。
ウィンドウ上部が、写真情報入力画面に切り替わります。
- 5 写真情報の入力対象となる写真を、下段の写真一覧から選択します。
ここでは、シリアル番号「1」(P0000001.JPG)をクリックします。
選択した写真の写真情報入力画面が入力可能状態になります。
- 6 写真情報を次のように入力します。
[写真ファイル日本語名]Photo001.JPG
[写真タイトル]基礎コンクリート_No2
[撮影年月日]2004年8月23日

赤字: 必須記入
青字: 条件付必須記入
(データが分かる場合は必ず記入)

- 7 同様に他の4枚の写真の写真情報も入力してみましょう。

写真情報の入力値例
写真情報の入力値例は、「サンプル工事」フォルダの「サンプル工事_写真情報控え例.xls」を参照してください。

写真の下に表示する項目は、[設定]アイコンをクリックして表示される[設定]ダイアログボックスの[表示]の[タイトル項目]で変更できます。

8 次に、参考図として他の画像を関連付けます。
参考図を関連付ける写真(ここでは、シリアル番号「2」(P000002.JPG))をクリックします。

9 [参考図]をクリックします。

10 ここでは、参考図を外部ファイルから取り込むので、[外部ファイルから参考図へ取り込み]のアイコンをクリックします。
[ファイル選択]ダイアログボックスが表示されます。

11 取り込む参考図が保存されているフォルダ(ここでは「サンプル工事」の「サンプル写真」フォルダ)を選択します。

12 取り込む参考図を選択します。
ここでは、「D000001.JPG」を選択します。

13 [取込]をクリックします。
参考図が取り込まれます。

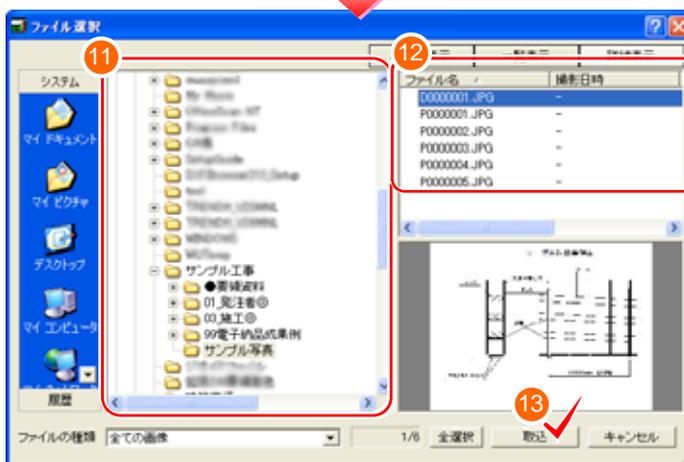
14 参考図情報を次のように入力します。
[参考図ファイル日本語名]
ケーブル組立要領図.JPG
[参考図タイトル]
ケーブル組立要領図

15 写真情報の入力を終了したら、[閉じる]をクリックします。



参考図の取り込み方法は

-  外部ファイルから画像を取り込みます。
-  既に取り込まれている写真を取り込みます。
-  他の写真の参考図を取り込みます。
-  豆図を取り込みます。
-  クリップボードに保存されている画像、CADデータ、Excelデータなどを取り込みます。
-  参考図ボックスで選択されている参考図を解除します。



6 アルバムの自動作成

ステージの切り替え

[アルバム作成]ステージに切り替えます。

- 1 [アルバム作成]ステージをクリックします。
[アルバム作成]ステージに切り替わります。



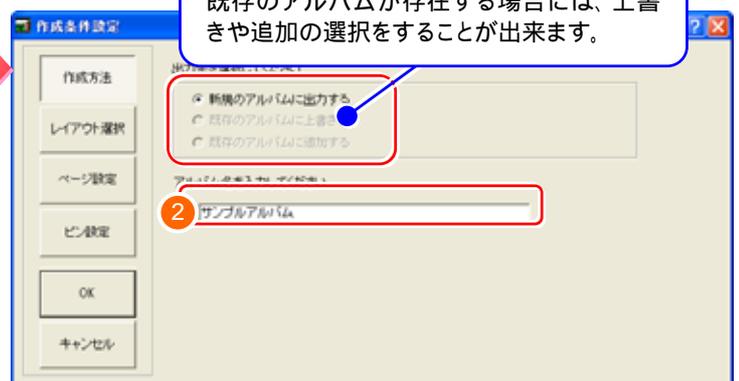
作成条件の設定

[条件設定]コマンドで、アルバム名称やレイアウトなどの設定をおこないます。

作成方法を設定する

出力先とアルバム名を設定します。

- 1 [条件設定]をクリックします。
[作成条件設定]ダイアログボックスが表示されます。
- 2 アルバム名称を入力します。
本書では「サンプルアルバム」と入力します。

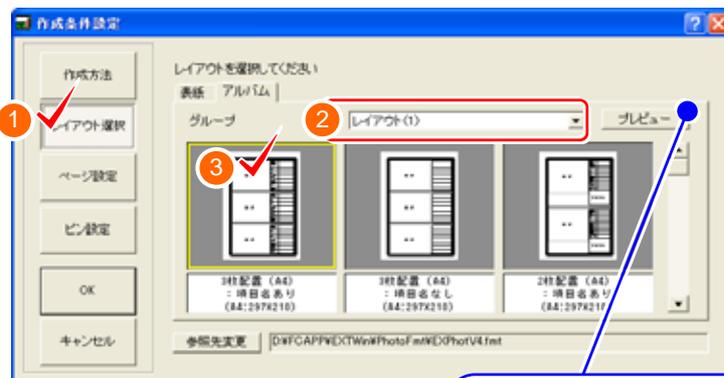


レイアウトを選択する

アルバムのレイアウトを選択します。

本書では、初期出荷時に用意されているレイアウトを使用します。

- ① [レイアウト選択]をクリックします。右側の設定内容が切り替わります。
- ② [グループ名]ボックスから[レイアウト(1)]を選択します。
- ③ 使用するページのレイアウトをクリックします。
- ④ [表紙]タブをクリックします。表紙に関する設定内容が切り替わります。
- ⑤ [表紙を配置する]チェックをオンにします。
- ⑥ [グループ名]ボックスから[表紙]を選択します。
- ⑦ 使用する表紙のレイアウトをクリックします。



プレビューで確認できます。

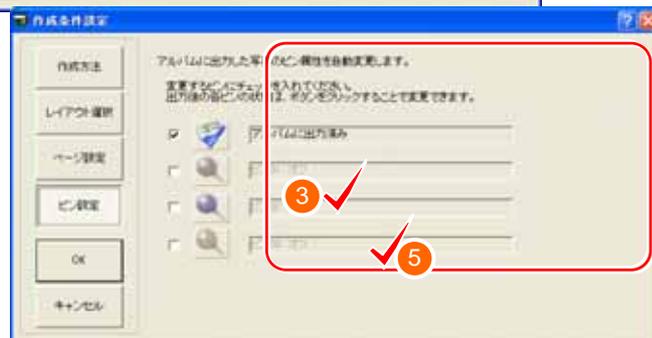
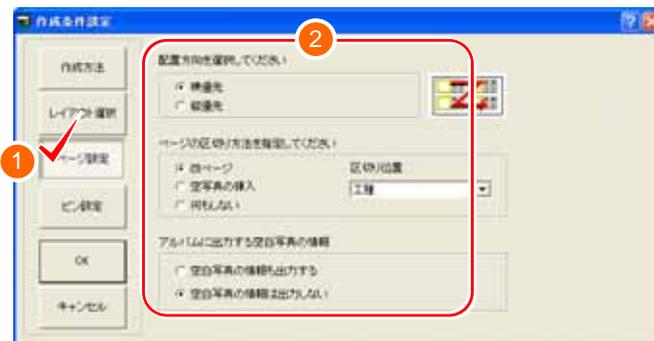


その他の設定を確認する

ページの設定やピンの設定など、その他の条件も設定します。

本書では、確認のみとします。

- ① [ページ設定]をクリックします。
- ② 各設定を確認します。
- ③ [ピン設定]をクリックします。
- ④ 各設定を確認します。
- ⑤ [OK]をクリックします。



プレビュー表示で確認

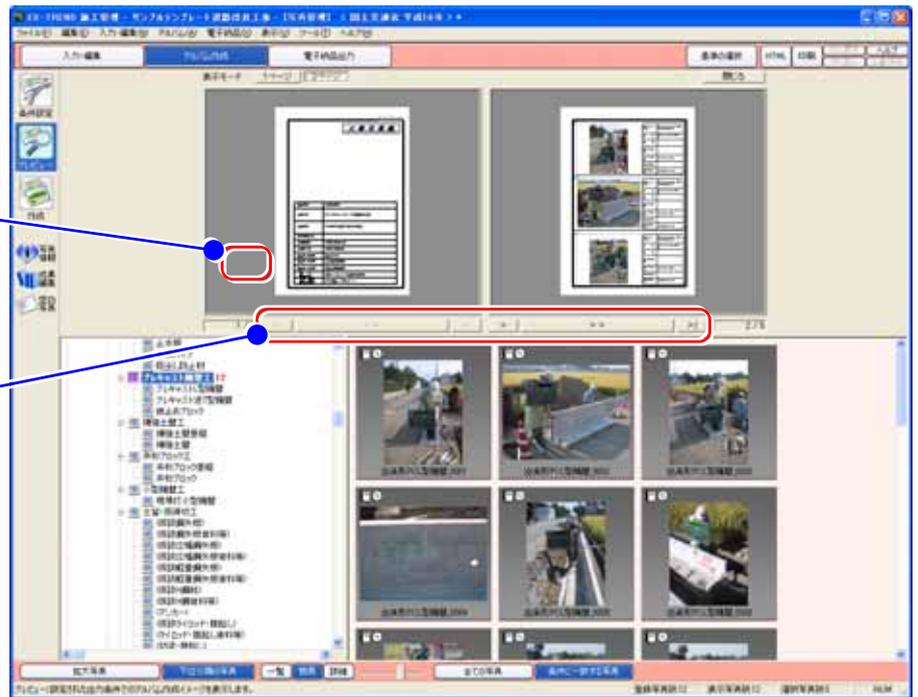
アルバムの作成前に、プレビュー表示させ確認します。

- 1 [プレビュー]をクリックします。
画面が分割され、上部にアルバムのプレビューが表示されます。



マウスの左ボタンを押すと拡大、右ボタンを押すと縮小することができます。

このボタンでアルバムのページを切り替えることができます。



7 写真一覧の作成

電子納品データを作成する写真の一覧(ダイジェスト版)を作成します。

- 1 ここでは、登録したすべての写真の一覧を作成するので、[サンプル工事] [下位分類の写真]をクリックします。
[サンプル工事]より下位の分類の写真がすべて表示されます。
- 2 [条件に一致する写真]をクリックします。
[条件に一致する写真]ダイアログボックスが表示されます。
- 3 ここでは、電子納品データを作成する写真の一覧を作成するので、[電子納品]の[する]のピンをオンにします。
- 4 [OK]をクリックします。
[電子納品]の[する]のピンが設定されている写真のみが表示されます。



ピンを設定するには

写真情報でピンの設定を行うことができます。各ピンをクリックすると、種類が切り替わります。



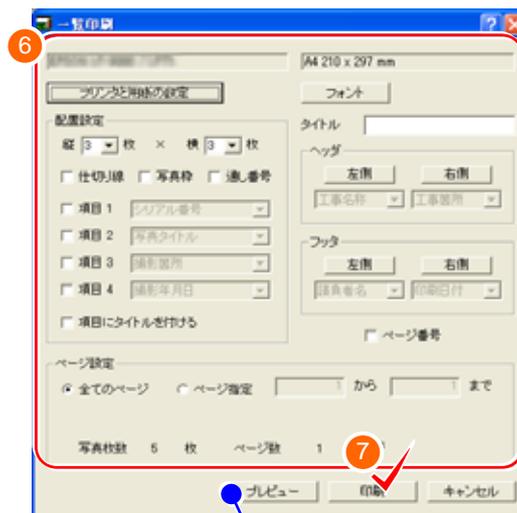
- [アルバム関連]
 - アルバムに出力する
 - 出力済み
 - 出力しない
- [電子納品関連]
 - 電子納品出力する
 - 出力済み
 - 出力しない
- [その他]
 - ピンのオン、オフ
- [代表写真]
 - 代表写真のオン、オフ



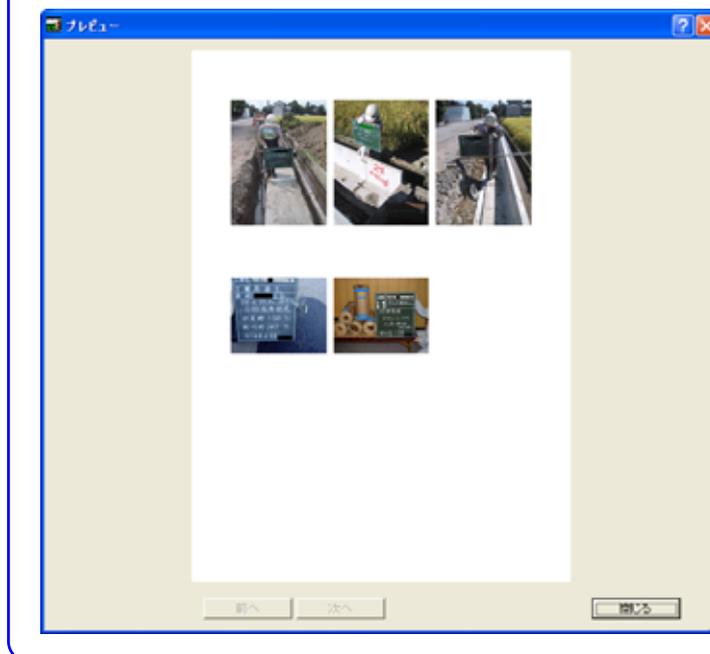
設定されているピンが表示されます。
写真の登録時には、[アルバムに出力する][電子納品出力する]のピンが設定されます。



- 5 [印刷]をクリックします。
[一覧印刷]ダイアログボックスが表示されます。
- 6 使用するプリンタ、写真の配置、ヘッダ/フッタ、ページなどを設定します。
- 7 [印刷]をクリックします。



[プレビュー]ダイアログボックスで、印刷イメージを確認できます。

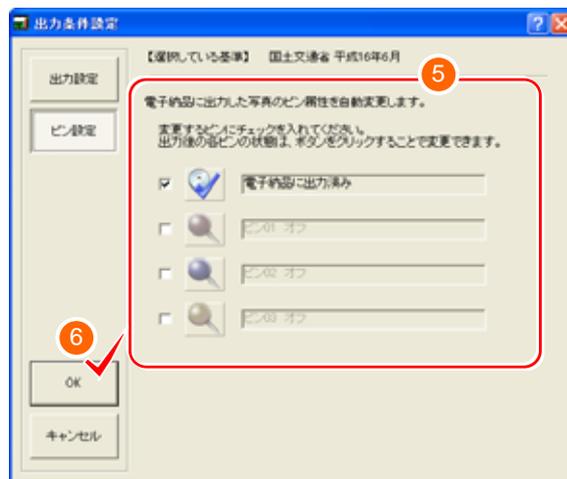
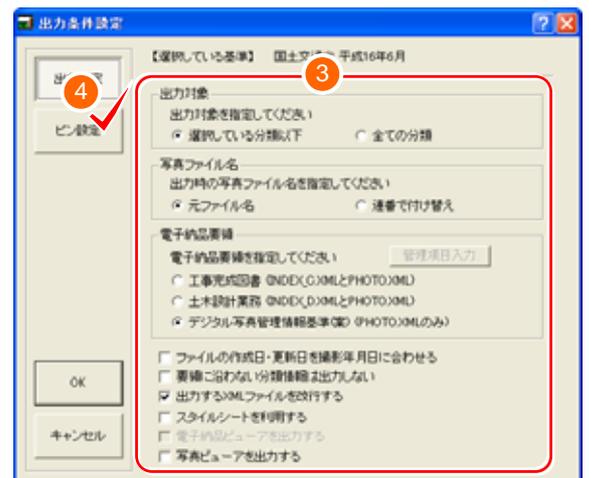


8

電子納品データの出力

登録した写真・写真情報を基に、国土交通省デジタル写真管理情報基準(案)のデータをXMLで出力します。

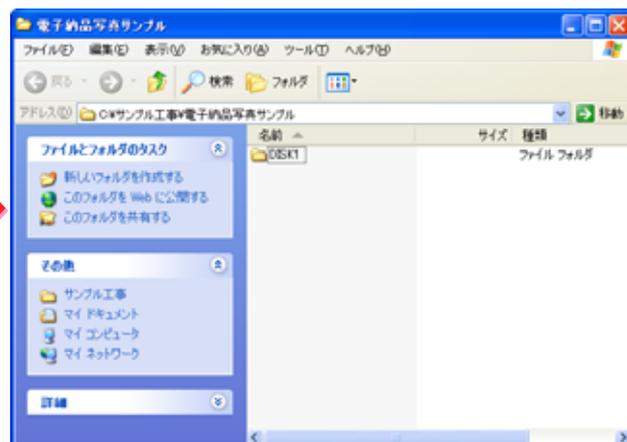
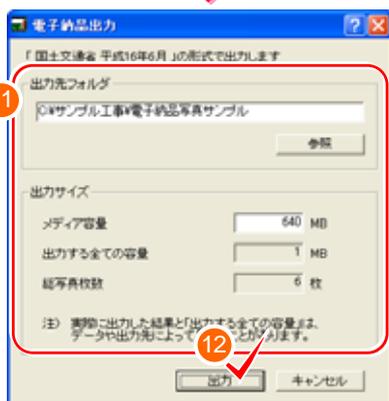
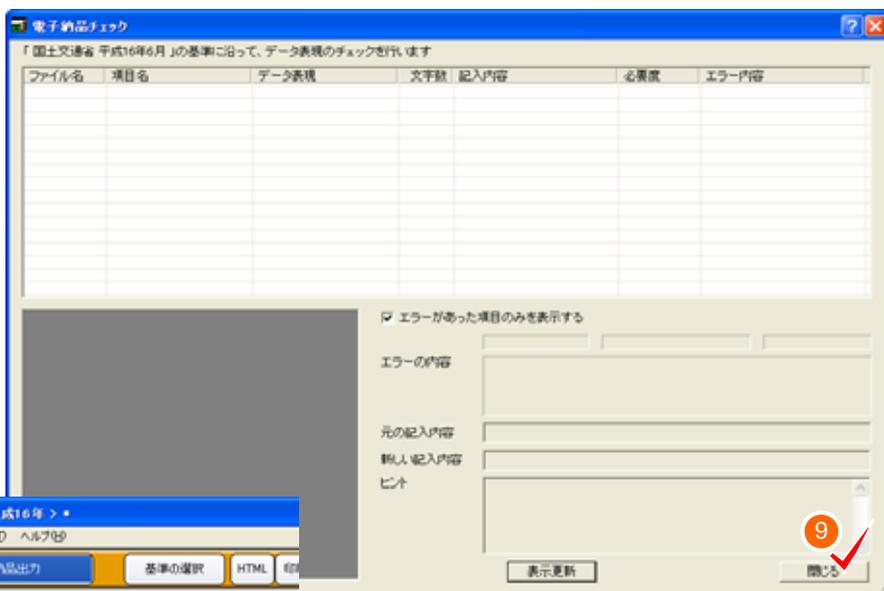
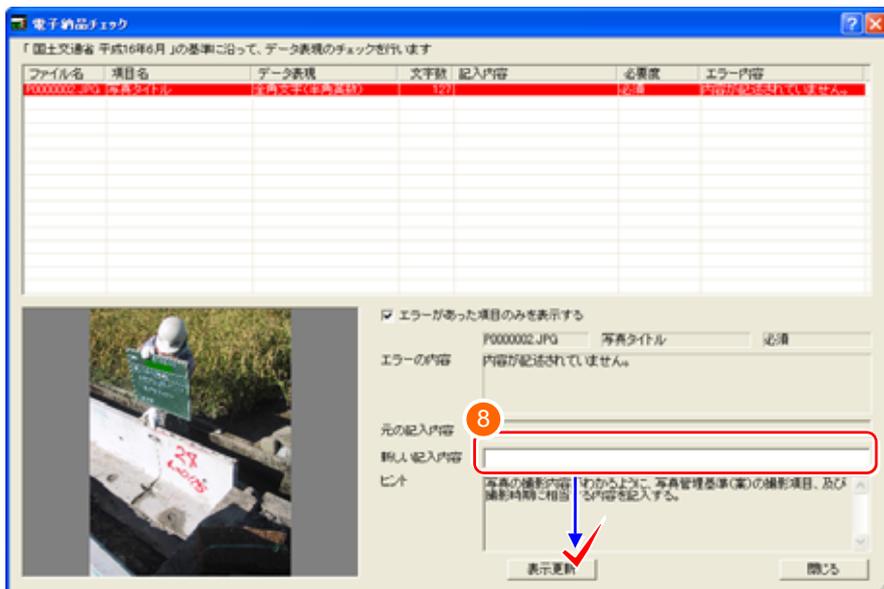
- 1 [電子納品出力]をクリックします。
- 2 [条件設定]をクリックします。
[出力条件設定]ダイアログボックスが表示されます。
- 3 出力に関する設定をおこないます。
- 4 [ピン設定]をクリックします。
- 5 ピン属性の自動変更の有無を設定します。
- 6 [OK]をクリックします。
- 7 [チェック]をクリックします。
[電子納品チェック]ダイアログボックスが表示されます。



次頁へ

- 8 エラーの有無を確認します。
エラーがある場合は、[記入内容]に訂正後の内容を入力します。
ここでは、[新しい記入内容]に「L型プレキャストブロック_No24」と入力して、[表示更新]をクリックします。
エラー内容が修正されて、エラー表示が消えます。
- 9 エラー表示がなくなったことを確認して、[閉じる]をクリックします。
- 10 [作成]をクリックします。
[電子納品出力]ダイアログボックスが表示されます。
- 11 出力先、出力サイズを設定します。
- 12 [出力]をクリックします。
電子納品データの出力が実行され、完了するとメッセージが表示されます。
- 13 [OK]をクリックします。
エクスプローラが表示され、保存された内容を確認することができます。

電子納品サンプルデータ
出力先フォルダ(ここでは「¥サンプル工事¥電子納品写真サンプル」)に既に電子納品データがあります。



9 データの保存

データを保存して、[写真管理]を終了します。

この場で保存を行います。適宜頻繁に保存を行うことをお勧めします。

① [ファイル] - [上書き保存]を順にクリックします。

② [ファイル] - [「写真管理」の終了]を順にクリックします。

[写真管理]ウィンドウが閉じ、[工事管理]へ戻ります。

③ [ファイル] -

[アプリケーションの終了]

